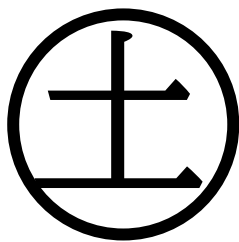


参加無料

令和4年度公民館東分館市民講座

1/28



午前 10 時～正午

講師: 久保田 裕道さん

独立行政法人 国立文化財機構
東京文化財研究所無形民俗文化財研究室長

東村山ふるさと歴史館民俗資料調査員、國學院大學兼任講師、一般社団法人儀礼文化学会事務局局長等を経て2013年より現職。博士(文学)。専門は民俗学(民俗芸能)。民俗芸能を中心とした無形文化遺産の保存と活用、民間信仰に関する研究などをおこなっている。主な著書に『日本の神さま』おもしろ小事典』(PHP研究所2008年)、『民俗芸能探訪ガイドブック』(国書刊行会2013年共編著)、『震災後の地域文化と被災者の民俗誌』(新泉社2018年共著)、『日本の祭り解剖図鑑』(エクスナレッジ2018年)、『おながわ北浦民俗誌』(東京文化財研究所2021年共編著)などがある。

あるときは恐れられ、またあるときは邪気を被い、人々に福をもたらす「鬼」とは、日本人にとってどのような存在なのでしょう。節分の儀式を例にとって、歴史をひもときながら「鬼」の正体に迫ります。



鬼とは何者か？ 節分に見る日本の民間信仰

【場所】 公民館東分館 学習室A・B

【対象】 市内在住・在勤・在学の方

【定員】 24人(多数抽選)

【申込】 1月5日(木)(必着)までに往復はがき、またはEメール(一人一通)に住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を明記し公民館東分館「鬼とは何者か」係まで。Eメールでお申し込み後3日以内に確認メールをお送りします(土日祝と年末年始除く)。メールが届かない場合は、お電話でお問合せください。

【問合せ】 公民館東分館

☎ 042(384)4422

〒184-0011 小金井市東町1-39-1

Eメール k020413@k.email.ne.jp



申込QRコード